2-2. プログラムの実行

Eclipseでのプログラムの作成と実行方法を解説します。



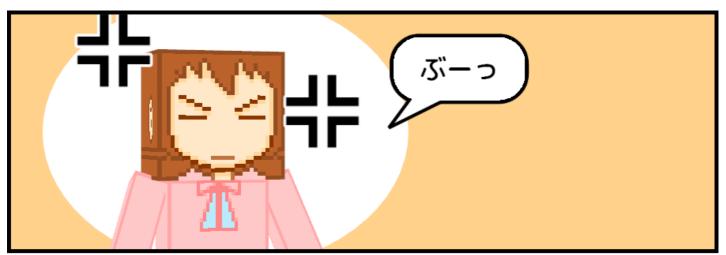


ようやく? あまり時間が掛かるから 何をしていたのか忘れたわ



あんたは まるで鶏ね





いやいや俺が悪かった Javaは準備に時間が 掛かるからな



というわけで ハローワールドを 行うぞ



?

ハローワールド って何?





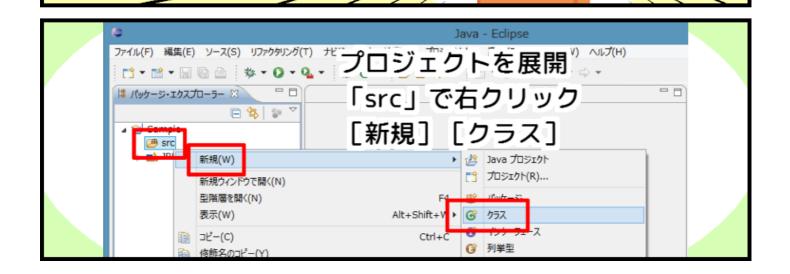


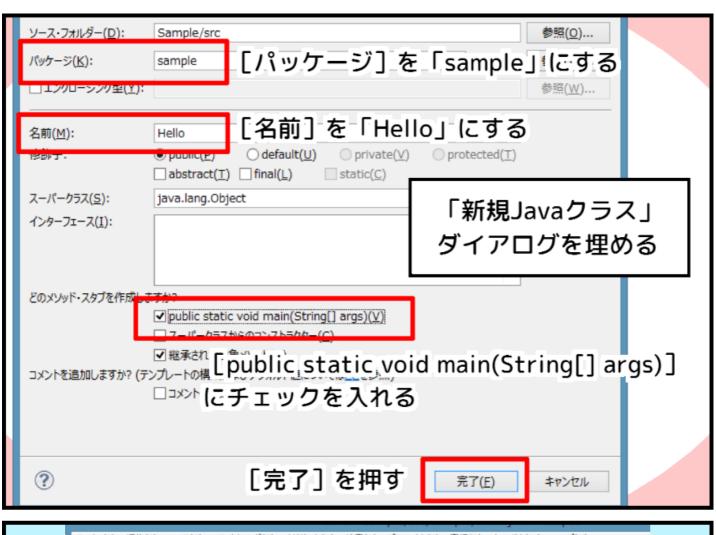
じゃあ 気を取り直して プログラムを 作成するぞ

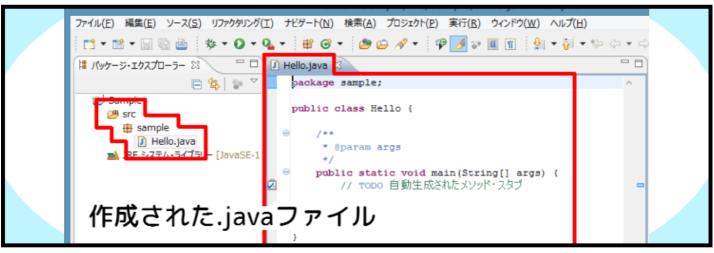


次の手順で Eclipseの プロジェクト内に プログラムを書く ファイルを作る













```
package sample;

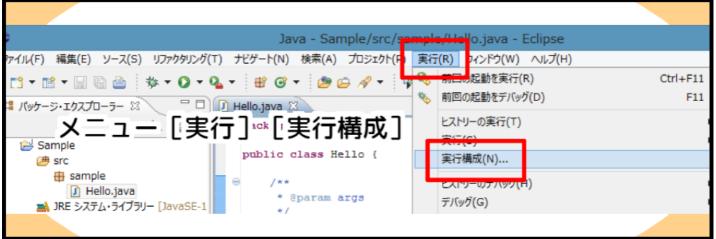
public class Hello {
    public static void main(String[] args) {
        System.out.println("Hello World!"); // 1行追加
    }
}
```

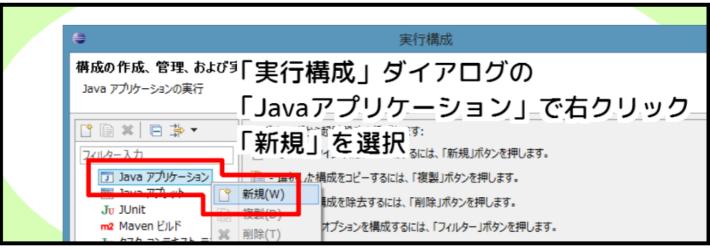


Hello World! 以外はさっぱり 分からないわね

それは おいおい 説明していく

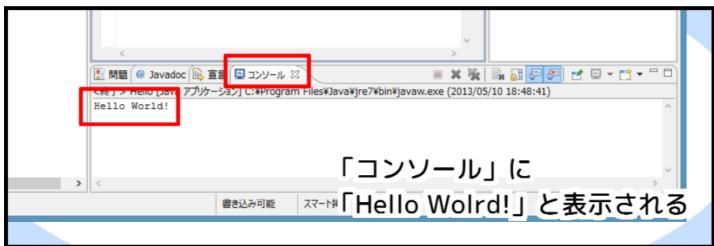




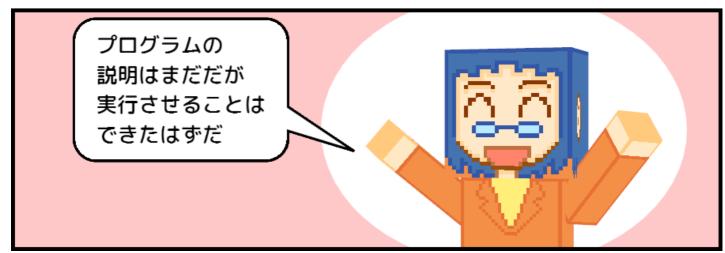


















Javaの勉強は 今始まったばかり だと思うんだけど

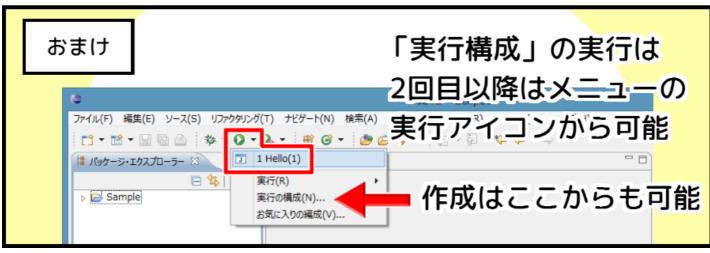




守は 細かいことを 言う人間ね

> 私のように もっと大らかに 生きなさいよ





● プログラムを書き込むファイルを作る

プログラムを書き込むファイルを作成します。以下の手順を行います。

手順 プログラムを書き込むファイルを作る

- 1. Eclipseのプロジェクトを展開して「src」フォルダを右クリック。
- 2. メニューから[新規][クラス]を選択する。
- 3. 「新規Javaクラスダイアログ」が開く。
 - [パッケージ名]を入力する(小文字で入力。たとえば「sample」にする)。
 - [クラス名]を入力する(大文字で始める。たとえば「Hello」にする)。
 - [public static void main(String[] args)] にチェックを入れる。
- 4. [完了] ボタンを押す。

Javaでは、パッケージ名は小文字から書き始めます。また、クラス名は大文字から書き始めます。

● プログラムを書き込む

「Hello World!」と出力するプログラムを書きます。先ほど作成したファイルに、一行追加します。

```
package sample;

public class Hello {
    public static void main(String[] args) {
        System.out.println("Hello World!");
    }
}
```

● アプリケーションを実行する

プロジェクト内にプログラム用のファイルを作成した後は、アプリケーションを実行します。

アプリケーションは、実行環境を作ることで実行できます。以下、その手順を示します。

手順 実行環境の作り方

- 1. Eclipseのメニューの [実行] から [実行構成] を選択。
- 2. 「実行構成」ダイアログが開く。
 - 1. [Javaアプリケーション]を右クリックして、メニューから[新規]を選ぶ。
 - 2. [プロジェクト]の[参照]ボタンを押し、実行したいプロジェクトを選ぶ。
 - 3. [名前] に「Hello」と入力する。
 - 4. [実行] ボタンを押す。

また、一度作った実行環境は、簡単に呼び出して実行できます。

手順 2回目以降の実行方法

- 1. ツールバーの [実行] ボタンのプルダウンメニューを表示する。
- 2. 作成した実行構成を選択する。

また、プロジェクトのソース(mainメソッドのあるファイル)を開いている時に、ツールバーの[実行]ボタンを押すと、自動で実行構成が作成されて実行されます。覚えておくと便利です。